



感謝状



小型衛星構体の模型

JAXA様より感謝状をいただきました

小型実証衛星4型「SDS-4」関連企業として、8月6日にJAXA東京事務所において感謝状をいただきました。

「SDS-4」は、2012年5月18日にH-II Aロケット21号機により、第一期水循環変動観測衛星「しずく」と相乗りで打ち上げられ、当社はミッション機器の一つである水晶発振式微小天秤(QCM)を始めとして、衛星構体、Sバンド通信機、磁気トルカ、磁気センサ、GPS受信機を担当しています。

QCMのミッションは、国産の安価で搭載性の良いQCMの軌道上での作動実績を得ることにより、打ち上げ直後からコンタミネーション(ガスや粒子等による衛星表面の汚染)の計測が連続的に行われ、軌道上での正常動作が確認されました。

また、今回担当した50kg級小型衛星構体は、初めて担当する衛星構体であり、SDS-4プロジェクトの成功により、多くの知見を得るとともに、貴重な運用実績を得ることができました。

(担当:宇宙防衛事業部)



親子見学会の説明風景



桐生女子高等学校のみなさん

親子工場見学、女子高校生職場見学会実施

7月22日に、伊勢崎市主催の「Made in いせさき企業・工場 親子見学会」、

7月24日に、ぐんま男女共同参画センター主催の「女子高校生理工学系チャレンジ支援セミナー」が当社で開催されました。

親子見学会は、伊勢崎市内在住の小学生(3年生以上)および保護者30名を対象とした市内の企業等4社をめぐり、当社はそのうちの1社として選ばれたものです。

商品展示場にて地震計を揺らす体験や、気象・宇宙関連機器についての説明、クリーンルームやPOTEKAの突風現象の説明などを興味深く見学いただきました。

女子高校生理工学系チャレンジ支援セミナーは、まだまだ少ない女性の理工系分野への進路選択を産・学・官が連携して支援するもので、職場見学として当社が選ばれたものです。群馬県立桐生女子高等学校1年生30名が、職場見学会や当社女性技術者を囲みでの座談会に参加しました。

今後もこのような機会を活かし、地域貢献・社会貢献に積極的に取り組んでいきます。

(担当:経営企画室、総務人事部)



当社展示ブース



超高密度気象観測システム POTEKAの展示

第1回気象・環境テクノロジー展に出展しました

第1回気象・環境テクノロジー展が7月22日から24日の3日間、東京ビッグサイトにおいて開催され当社も出展しました。

超高密度気象観測システムPOTEKAと、リアルタイム震度演算方式に対応した制御用地震計S401-PSC、QCAST®受信ユニットS740、今回初出展となる多機能・超低消費電力を実現した地震火山観測マルチデータロガーVLP1019と、ZigBee規格対応のワイヤレス通信ユニットZBC1013を展示・紹介しました。

ゲリラ豪雨・突風・竜巻・火山噴火など自然災害に対する関心が高まっていることから、期間中は多数の来場者があり、各展示品に多くの質問が寄せられました。

今後も気象・環境テクノロジーの発展に貢献できるよう、技術開発を進めていきます。

(担当:気象・管制事業部、防災事業部)

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により革新的な商品・サービスを創造し

安全・安心な社会の発展に貢献していきます。